



広島市議会議員  
母谷たつりのり

- 高野連陳情
- 定例会
- 予算特別委員会
- 市長、拒否権発動

謹啓

今年の桜は幸運な天候にも恵まれてその可憐さを十分に楽しむことが出来たのではないのでしょうか。

しかし議会には新年度予算の審議が終わらないと春は来ないのですが、今年の春はチョット異変がありました。事前の資料配布や勉強会などを通して例年になく問題の多い予算編成であることに気付き驚きを隠せませんでした。案の定、予算特別委員会では連日激しい議論の応酬が繰り返され、私自身も6常任委員会別に審査する全分野の発言機会に質問し、市行政の理念や必要性、またその意図について質しました。問題の大きかった代表的な項目については後述しますが、首長の3期12年を迎える年ともなると行政組織の疲弊、政策面の粗雑さが目立ち権力の横暴さだけが際立つようになりました。

私たち議員の任期も残すところあと一年となりました。自分の成すべきことと議会のあるべき姿を求めて第4コーナーを全力で走り抜きたいと思えます。 謹白

## 高野連陳情 <平成22年2月9日>

広島県高等学校野球連盟(益田博文会長)が新旧市民球場の利用を求めて市長と議長へ陳情するお世話をしました。

新球場は完成しましたが、高校野球は夏の大会でも開会式、準決勝、決勝しか利用させてもらえず不便を強いられています。旧市民球場の行方が注目される中、現在、広島市は旧市民球場を解体し折り鶴ホールを中心とする第2平和公園を整備しようとしています。しかし、これには議会や市民の間に反対も多い中、市の一方的な旧市民球場条例の廃止案が提案され球場の解体に着手しようとしたが、この条例案は賛成多数で否決されました。その後、市は7月31日までとする暫定利用を決定し、有効利用が可能となりました。市民の賛同を得られる施設の計画が出来るまで今後もその有効利用を求めていきたいと思えます。

## 2月定例会 <平成22年2月16日~3月26日>

平成22年広島市第1回定例会は2月16日招集され、3月26日までの39日間を日程として始まりました。内容は平成21年度の2月補正予算と平成22年度の新年度予算を審議するものです。

2月補正予算の中では平成20年度の国民健康保険料の算定誤りによる広島市の誤徴収が発覚し、4億2千5百万円余りが賦課不足となった問題で私は「原因は広島市の算定ミスにあり、市民に責任はない。したがって予備費、財政調整基金等で穴埋めし、責任の所在を明らかにすべきだ」と主張し秋葉市長の政治姿勢を質しました。市長は「市民の皆様にご迷惑をかけ申し訳ない」と陳謝しましたが納得のいくものではありませんでした。

また、3月2日から25日までは新年度予算の審査を行なう予算特別委員会を設置し、常任委員会所管別の審査日程を設定することが決まりました。

予算特別委員会の設置に当たっては秋葉市長が期間中に米国学生等の訪問を受けるため4日間、看護学校ならびに特別支援学校の卒業式出席で3日間にわたって不在となることが申し入れられ、一時紛糾しましたが、議会は予算案提出者である市長不在での審査は出来ないとの理由でこれまでどおり(市長不在時は休憩)の審査体制を組みました。昨年は上記卒業式の出席だけでしたが、今年は故意とも言える委員会期間中の市長訪問設定は予算委員会に出席を拒み続ける秋葉市長の姿勢があらわになりました。

## 予算特別委員会

平成22年度予算の審議を行う予算特別委員会が3月2日から25日まで行われました。

新年度予算には例年になく問題の大きい事業がたくさん含まれていました。自分なりに重要視した主な項目は以下のとおりです。



定例会本会議で五輪招致検討について反対意見を述べる

### ① 若草町地区再開発事業の40億円無利子貸し付け

保留床管理会社の中心となる大和システム(株)は倒産寸前で市のテナントの賃貸計画や積算が余りに粗雑。このままいけば今後、融資以上の経営支援を余儀なくされると同時に返済の可能性は極めて低く危険性大。

### ② 旧広島市民球場の解体費 1億3千8百万円

市が進めようとする折り鶴ホールを中心とした第2平和公園構想は市民の賛同を得られていない。もっと議論の必要があり、解体は時期尚早。

### ③ 2020年オリンピック招致検討費用 2,600万円

招致するかしないかを検討する費用だと言うが、立候補都市あるいは開催都市になれる実現可能性が低いのに検討するのは時間と税金の無駄使い。今、ドブに捨てるようなカネは広島市にはない。現状は解決すべき難問、課題が山積している。

### ④ 市長の海外出張旅費 1,500万円

海外出張は年々エスカレートしており、今年も米国、南米、ロシアが予定されているが全てファーストクラスでの出張。財政非常事態宣言、財政再建、諸団体への補助金カットを叫びながら自らの出張は贅沢三昧。

### ⑤ 折り鶴の保存・展示費用 840万円

毎年、国内外が送られてくる折り鶴を永久保存するという市長のパフォーマンス。すでに保存場所の確保に困窮している。

### ⑥ 学校の適正配置

少子化が進行する中で子供たちの教育環境と今後の義務教育のあり方を考え一定の教育水準を確保することが本旨のはず。市の進めようとしているのは単なる学校の統廃合で適正配置に名を借りたりストラ策。

こうした中で予算特別委員会終盤には議会内で予算の削除、修正案の提出に向けた動きが活発化していきました。

結果として③、④、⑤を予算から削除する修正案が最終日の25日に提出されました。私は①、②も含んだ修正案にすべきと主張し、この修正案では内容が不十分と考えて賛成できず、①、②が温存された原案にも反対しました。しかしながら結果はそれでも28人が賛成し過半数ギリギリで修正案が可決されました。翌日26日は予算特別委員会の結果を受けた本会議が開かれ、前日同様の結果がもたらされ2月定例会が終了したかに思われました。



私が直接  
ご返事します

あなたの声を聞かせてください  
いい汗流そう! いい笑顔つくろう!

ご意見  
ご要望は

# 母谷たつりのりホットライン

TEL.929-9002 info@motani.jp

### 市長、拒否権発動

本会議終了後、修正案可決に強い不満を持った秋葉市長はその日の夜8時に記者会見し、この予算案を再び審議、採決する再議権行使(地方自治法第176条)を表明し31日に臨時会を招集すると発表しました。

この瞬間、広島市における民主主義は崩壊したといっても過言ではありません。予算案の審議、行政執行のチェック等を行なうはずの議会が一旦出した結論に異議を唱え気に入らないと言って再議権を行使すれば議会の存在価値は法律の意図するところの働きが出来なくなる危険性が大です。抜いてはいけない刀を抜くという禁じ手でこれは広島市政の歴史上に大きな汚点を残したと言えます。

果たして、臨時会はどうなったのかと言えば定例会最終日に議会の出した結論とは全く違った内容になったということです。

再議では先ず定例会で出された結論である修正案の採決を行ないません。通常は過半数により賛否を決するのですが、再議ではその修正案の可決には出席議員の3分の2(37人)を要すると定められています。

したがって、それまでの28人の賛成による可決がそのまま臨時会でも再現されたため否決されるという皮肉な結果になりました。

その結果、新たな修正案が提出されることになりましたが、オリンピック招致検討は100万円減、折り鶴の保存は40万円減という何の根拠も経緯も分からない議長会派提出の再修正案が可決されました。こうした結果の背景には、議会内で拮抗した勢力が構成されている悲劇が生んだという事情があります。

予算特別委員会、本会議ではそれまでの修正案に公明党(8人)は賛成していたのですが、臨時会では一転して反対し、再修正案に賛成するという暴挙に出たからにはほかありません。党利党略を優先させ市民を置き去りにした公明党のこうした姿勢には厳しい視線が注がれています。再議が行われた臨時会では広島市の民主主義を崩壊させた秋葉市長と公明党の政党内、議会人としてのあり方を目の当たりにして大きな失望を抱き落胆の悲劇を味わいましたが、これに屈することなくこれからも自らの信念と正義を貫いていきたいと思ひます。



## 高速2号及び3号線(宇品～吉島)の「開通」について

- ◎開通区間 高速2号線(東区温品町～南区仁保沖町) 延長 5.9km
- 高速3号線(南区宇品海岸三丁目～中区光南四丁目) 延長 2.2km
- ◎開通日時 平成22年(2010年)4月26日(月曜日)15時

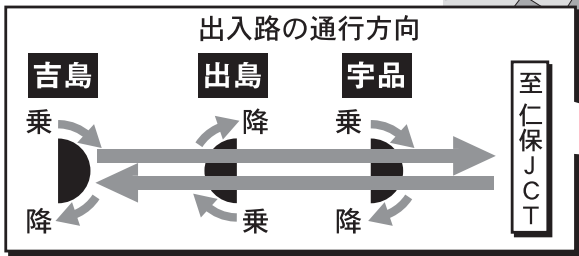
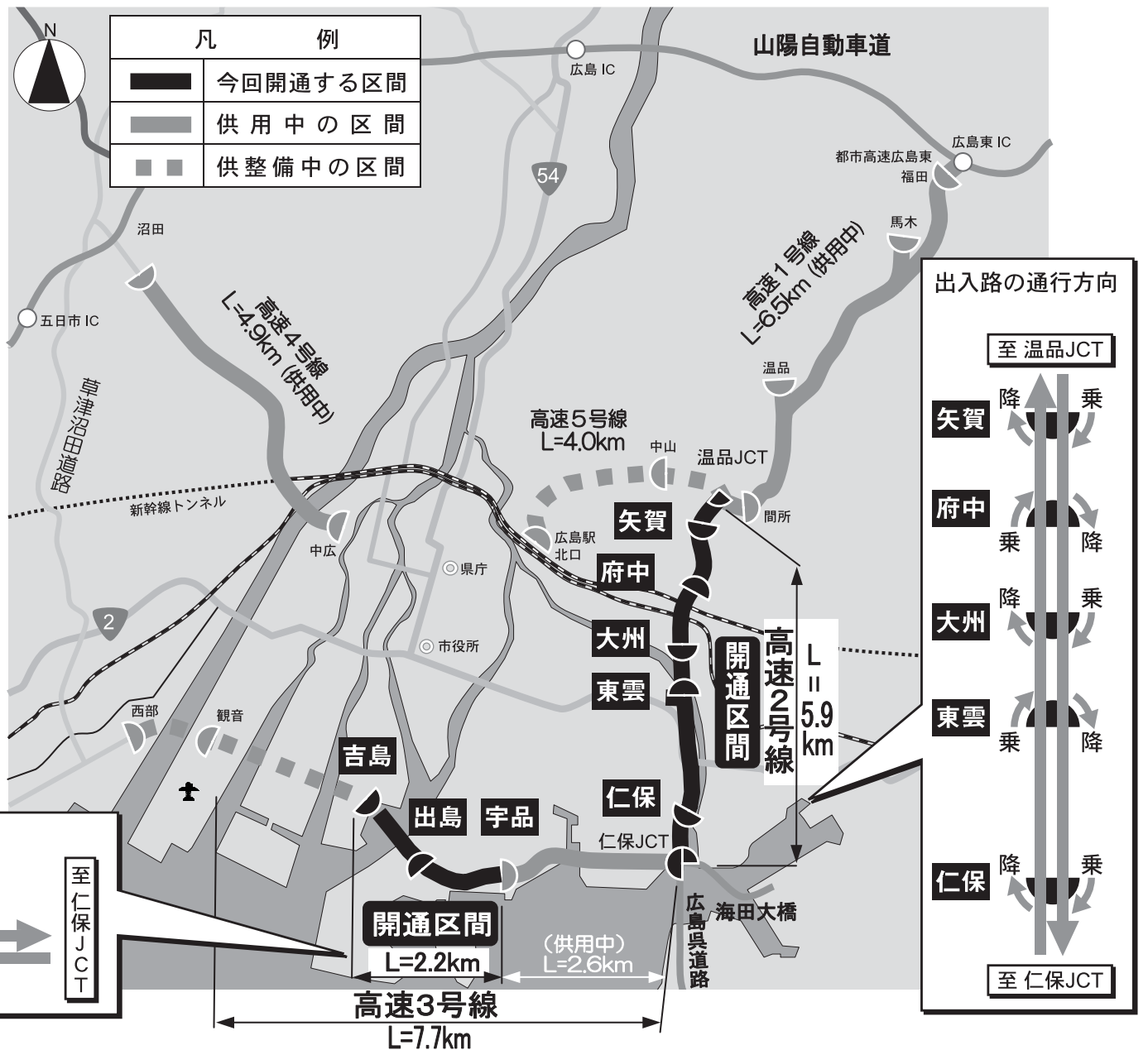
本年3月20日、草津沼田有料道路が遂に無料化されました。

当初は広島高速道路ネットワークに組み込まれ、1号線、2号線、3号線と山陽自動車道、草津沼田道路を環状で結ぶ有料道路の計画だったことを思えば努力が実り感慨ひとしおです。

現在、広島高速道路網は平成25年度の全線開通を目指して工事が進められています。これまでの1号線と合わせ、このたび2号線全線、3号線の内、宇品～吉島間が開通し総延長は17.2kmとなって利便性の向上(最高700円)が図られることになります。

また、ETC搭載車には時間帯割引(朝6時～9時、夕17時～20時は10%割引)、マイレージ割引(通行料金に応じてポイントが貯まる)、乗継割引(1号線から4号線を90分以内で乗り継いだ場合上限を700円とする)などの各種割引が適用されることになっています。

詳しくは広島高速道路公社のホームページをご覧ください。



Challenge 21

## 母谷たつりの事務所

市議会 TEL.504-2227 FAX.249-4010

〒731-5114 広島市佐伯区美鈴が丘西5丁目17番12号 TEL.929-9002 FAX.927-7080 E-mail info@motani.jp

広島市議会ホームページ

検索

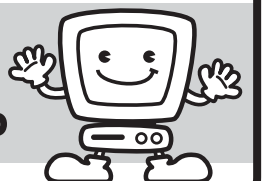
検索してね!

母谷たつりのホームページ

検索

http://www.city.hiroshima.jp/gikai/index.html

http://www.motani.jp



「明るく、元気で、魅力ある広島」の実現!